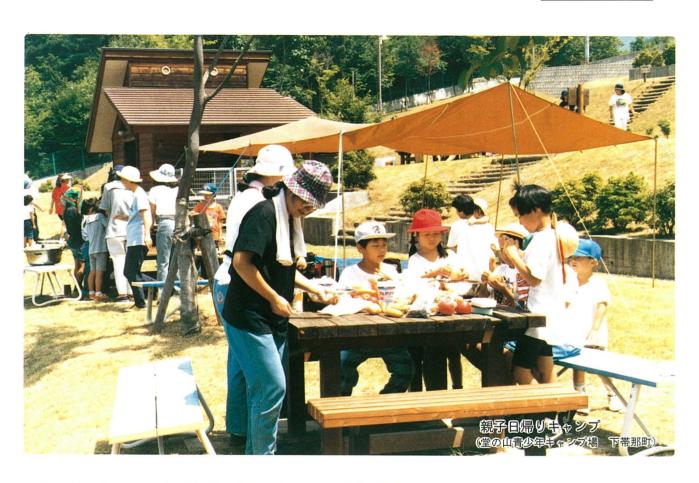
字压。

第 102 号

平成6年8月20日

編集・発行 甲府市議会だより 編集委員会 電話(35)7054 甲府市議会事務局



りと豊かさが実感できるまち」の実現に向け

情熱をもっての甲府づくり、すなわち「ゆと

満ちた市民生活を描きながら、

若さと健康と

本市は今、二十一世紀の感性豊かな活力に

大さを痛感している次第であります。

私共にとり身に余る光栄であり、

議長に森沢幸夫氏 就任 副議長は石原貞夫氏

ぶ願しております。

推進と解決のため万全を期してまいりたいと

取り組んでおります。

市議会といたしましても、

これらの課題

め「エコープラン」等の推進に全力を傾注

レインボープラン七大プロジェクトをは

御協力をお願い申し上げ就任のあいさつとい

おもな内容・ページ

今後とも市民の皆様のなお一層の御支援と

6月定例会



甲府市議会副議長 石原貞 夫 夫

就任あいさつ

員

上田 飯沼

英文 忠

村山 二永 大村幾久夫

清水

裕

細田

副

委

員長

委

文民

教生

委

構成が決まる

幸夫氏(新政クラブ)が、第八十六代副議長には石原貞夫氏(新社会ク 副議長など議会の構成と、市長から提出された補正予算、 ラブ)がそれぞれ当選されました。 正副議長の選出については、指名推選により、 六月定例会は、六月二十八日に招集され、会期を十四日間と決め、正 工事請負契約の締結など二十二議案について審議しました。 第七十五代議長に森沢 条例の 一部改

閉会しました。 に、提出された議案についていずれも原案のとおり可決され、定例会を さらに組合議員、議会選出監査委員を選出して議会構成を終わるととも る議会運営委員会及び特定事項を審査する特別委員会の委員を選任し、 四つの常任委員会、議会の運営・議長の諮問に関する事項などを調査す また、議会における内部審査機関として、条例により設置されている

副委員長 総 委 昌 会 海野平八郎 定数九人

都経 市 開 発済 委 員 会 定数九人

副委員 委 長 皆川 狐塚 公男 巖

堀口 宮川 員 章司 菊雄 堀内 牛奥 小沢 征治 公貴 綱雄

委

員

武男 数馬

幸夫

中西 福島

岡田 堀内 森沢 早川 出井

飯島

勇

久 勇

会 定数九人 隆義 委 水建 道設 委 員 会 雨宮

定数九人

副委員長 員

内藤

幸男

雄造 年江

剣持 秋山 原田正八郎 庸雄 依田 金丸 郎

運議 営会 委 員 会

委 員 員 員 長

副

細田 宮川 章司 清

英文 公貴 久 堀口 雄造 菊雄 征治

斉藤 憲二

加藤

裕の両議員が、

出井

秋山 中西 牛奥 上田

選議 出会 監査委員に

ぞれ就任しました。

また、両特別委員会は事業の進

追加委員 副委員長

牛奥 細田

公貴清

雨宮

年江

大村幾久夫

勇

任し、後任に斉藤憲二議員がそれ 特別委員会」の石原貞夫議員が辞 同じく「新病院建設に関する調査

◎新病院建設特別委員会

委員長

二永

牛奥公貴氏



忠氏の辞職に 監查委員飯沼 議会選出

例会に提出され、 員異議なく同意することと決しま 牛奥公貴氏を選任する議案が今定 採決の結果、全

甲府地区広域行政事務組合議員 補 欠 選挙

福島

丸三郎の各議員が当選しました。 平八郎、石原貞夫、堀内光雄、 名推選により、原田正八郎、 これに伴う補欠選挙が行われ、指 常任委員会の改選に伴い、 皆川 宮川章司の各議員が辞職し、 巖、 細田 清、 堀内

定数十二人

早川 武男

伴い、新たに の数を十七名から二十三名に変更 見を求める必要があるため、委員 捗を図るにあたり、より多くの意 追加委員を選任するとともに



委員長 依田

敏夫

上田 小沢 原田正八郎 英文 綱雄 忠

早川 内藤

副委員長

金丸 中西 海野平八郎 三郎

章司

した。

行政の効率化に関する

調査特別委員会

境に育まれた、調和のとれた都 すぐれた自然とよりよい都市環 続して調査をすることになりま 査目的の終了まで、 が設置され、 効率化に関する調査特別委員会」 市実現のため、本市行政につい 六月定例会の最終日に「行政の て調査研究し、提言を行うため、 二十一世紀を迎えるにあたり、 七月十一日から調 閉会中も継

特別委員会 委員の変更と追

調査特別委員会」の森沢幸夫、細 た「新都市拠点整備事業に関する 平成四年六月定例会で設置され 清の両議員が辞任し、後任に 村山 二永

追加委員 副委員長

堀口 菊雄

委員長 庸雄

◎新都市拠点整備事業特別委員会 正副委員長を選出しました。

加



いて市の考え方をただしました。 われ、各会派より九名の議員が、市長の政治姿勢、財政問題、 市政全般に対する代表質問・一般質問は四日、 新病院関係、 地方分権、 北部地域の振興、 高齢者福祉行政などにつ 五日、六日の三日間行 中学校給

主な質問と答弁の一部についての要旨は、次のとおりです。

学校給 食

年 内 を 目 途

試

提としたものではないとされてい るが、試行の考え方を示せ。 の試行は、必ずしも完全導入を前 させることが先決と考える。今回 食導入より、 【問】 多くの課題がある中学校給 教育面の施策を充実

経過があり、現在も市議会民生文 これまで多くの論議を重ねてきた と考えるが、試行の時期を示せ。 に役立つものでなければならない 良のものとすべきで、本格的実施 施を願っている。試行は、 多くの市民が歓迎し、また早期実 【問】中学校給食試行の決定は、 【答】中学校給食試行については、 、最善最

> おります。これらの検討経過を踏 教委員会並びに中学校給食調査研

ていく考えであります。 分析をも含め、調査、 協議を十分整える一方、多角的な 方向づけをしようとするものです。 より検証し、これを踏まえ今後の と思われる部分について、試行に ことによるメリット、デメリット 現場において完全給食を実施する 想の域を出ない部分、また中学校 この試行は、机上の論議では予 試行にあたっては学校現場との 研究を深め

を決定しました。 まえて、教育委員会において試行 究会において、調査検討を行って

新 市 立 図 書 館 建 設工事入札

いため、予定どおり入札を行うと 延期又は中止する場合に該当しな

厳正に執行いたしました。

報

予定どおり入札を執行

報マニュアルに則しても、 欠けること、その他現行の談合情 複数であること、金額が具体性に

入札を

に対応してまいります。

より明確な談合情報マニュアルを

談合に関する情報に的

調査委員会を設置するとともに、

今後は、県と同様に、

公正入札



う考え、いかに対応したのか。 題と受け止めるが、このことをど 係わる入札談合問題は、重大な問 された、新市立図書館建設工事に 【問】七月四日にマスコミで報道

結果、 を行ったものと考えます。また、 とは思われません。 このような時期に談合が行われた 参加共同企業体は、 【答】新図書館の入札にあたり各 た落札情報は、庁内で検討した 入札当日に報道機関から寄せら 落札予定企業体名が異った 真摯な見積り

目途に協議を重ねております。 学校現場を含め、 お 試行開始の時期について 年内実施

O



の基盤づくりに努めてまいります。 行政を積極的に進め、地方分権の クなど地域連帯軸を深める広域圏 事業を活発化させ、 能分担と地域間交流などのソフト の広域合併推進の考え方を示せ。 の中核市への取組と、周辺町村と その受け皿と言われる人口三十万 るための大きな布石と考えるが、 受けたことは、 受け皿整備と自治体規模の再編成 指導を得ながら、関係市町村の機 【答】本市がリーダーシップをと 【問】地方拠点都市地域の指定を 周辺町村の意向と県の支援・ 地方分権を推進す 情報ネットワー

地方自治のイメージは、 を条件としており、二十一世紀の 最低人口を三十万人とし、 方拠点都市の広域市町村圏を含め 能力や規模・財政力・都市集積等 府県の権限を委譲する中核市は、 現行の地

> 広域市として、 三十万から四十万の適正規模の新 解を得ていくのが適当かと考えま 権限・税財源を委譲する方向に理 た地域をグレードアップし、 指定都市に準じた 人口

六月定例会 審議回程

6月28日火 29 日 (水) 提案理由の説明

30 日 (木)

7月1日金 議案調査のため休会

2 日 (土)

3 日 (日)

5日(火) 4日(月) 政一般質問 本会議、質疑及び市

6日(水) 政一般質問、各常任本会議、質疑及び市 委員会付託

各常任委員会

7 日 (木)

9 日 (土) 8日金

10 日 (日) 本会議、

11 日 (月) 閉会 各常任委員

本年度の一般会計性質別歳出の

平成六年度財 に占める 政 状況

【問】市の広報で予算の概要を知 の実額

また、 要する人件費のウェイトは比較的 更にはごみの収集処理等の業務に 事業に使われる金額とその比率は。 るため事業費の実額が不明瞭であ 高いものがあります。 密着した許認可事務や諸証明事務、 る。一般会計歳出のうち、実際に らせているが、 【答】市町村の行政では、市民に 市の借金の状況を示せ。 人件費等が含まれ

四・五%となります。 約三百九十三億九千万円で、六十 うち、経常的経費の人件費、 扶助費、補助費、投資的経費等は 九千万円で、歳出に占める割合は 三十五・五%、事業費的な経費の 維持補修費等は約二百十六億 物件

等からの借入金)残高は、一般会 で一千五百五十二億六千万余円で 計で五百七十六億六千万余円、 業会計・特別会計を含めると総額 次に、平成五年度末の市債 国 企

高齢者在宅福祉サ ボランティア活動のネットワー

ビスの推進について考え方を示せ。 ティアによる高齢者在宅福祉サー 祉活動の拠点として、ボランティ , センターを設置したが、ボラン 【答】高齢者が、住み慣れた地域 【問】住民による住民のための福

> 要なサービスが受けられる体制づ あります。 民ボランティアの参加が不可欠で ていくには、地域で活動される市 を策定しました。本計画を推進し いつでも、どこでも、 や自宅で安心して生活を営むには、 めに、昨年度高齢者保健福祉計画 くりが必要であり、この実現のた 誰にでも必

提供、 を始めたところであります。 団体及び個人の把握、また情報の 本年四月に開設し、専門コーディ ネーターを配し、ボランティアの 甲府市ボランティアセンターを 相談、斡旋、 研修等の業務

化を図っていく考えであります。 動への参加を進め、 今後も、 市民のボランティア活 ネットワーク

> あり、 般会計で約二十八万九千円、 含まれています。 の一時的な肩代りとしての市債が この市債残高中には、国庫補助金 で約七十七万九千円でありますが、 市民一人当たりの額は、

を示

建設に伴う

費及び建設事業費とその財源内訳 懸念しているが、 落ち込みにより深刻化してきてお 【問】本市の財政状況は市税等の 新病院建設に伴う財政措置を 想定される用地

用地取得経費は四十億円を予定し 万二千平方メートルとなっており 国有地の払い下げ等を含め、 ております。 【答】事業認定にかかわる面積は、

附属施設、電算化に関する経費及 百億円を予定しております。 び設計・監理費等を含め、 次に、新病院建設に伴う事業費 病院本体、外構、保育所等の 総額

保の努力を続けてまいります。 保に努めておりますが、現在予定 の折から、起債等の特定財源の確 なる見込みであり、今後も財源確 千万円、一般財源二十億円程度と 億五千万円、 国·県補助金三億五 しているのは、起債予定額一七六 財源の内訳は、厳しい財政事情

新市立病院 財源は

平成6年6月定例会質問要旨

細田	海野平八郎	皆川	小 野	森沢	内藤	加 藤	清水	秋 山	氏
清	八郎	巖	雄造	幸夫	幸 男	裕	節 子	雅 司	名
代表質問	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	代表 質問	代表 質問	代表 質問	代表 質問 党	会派
一 老人福祉対策について 市長の政治姿勢について	一 人口増対策について 一 高齢者・身障者福祉対策におけるボラ	「特色ある街づくり」について 地方分権と広域合併について	ついて 動物園整備と公園リフレッシュ計画に 新病院建設に伴う財政計画について	一 市北部の振興について 市行政のリストラについて	一 財政問題について 市長の政治姿勢について	一 単身者の住宅対策について 中学校完全給食について 乳児医療費無料化拡大について	一 心身障害児に対する取組について一 中学校給食について 新市立病院建設について	一 Jリーグ誘致について 福祉問題について	質問の要旨

を代表する自然であり、

的にも高い評価を得ている。

植多様な動植物は、「生きた博物館」とも言えるものであり、

学術

高くそびえる勇姿と広大に広がるすそ野は、美しいばかりではな

日本の象徴でもある。

火山として珍しい成因と、それぞれの標高によって見られる多

富士山は県土のシンボルであり、県民の誇りであると共に、

日本

として富士山を選定することを求める決議

かれており、

日本人の心情として深く根ざすと共に、日本=富士山

富士山は文学や美術の好材料としても語られ、

また描

北部地域の振興計画

開発の原点は クセス道路の整備を

道路構想への取 組状況を示せ。 が、新山梨環状

世界遺産条約に登録する自然遺産候補地

際には、 代わる北部振風 ゴルフ場計画に が必要と考える セス道路の整備 原点となるアク の代替案作成の 【問】千代田 、開発の りとして、

路であります。また、 質の高い甲府都市圏を形成するた めの道路整備計画に位置付けられ づくり新構想」において、安全で、 県計画」を支える「やまなしの道 高速交通時代を迎えるにあたり 一十一世紀初頭に、 【答】新山梨環状道路は、本県が -府盆地一帯の地域の受け皿づく 早期整備が望まれる道 本格的な広域 「山梨幸住

関係町村長に呼びかけ、 検討中の 陳情を行ってきました。 て指定されることが必要と考え、 新山梨環状道路の北部区間は、 この計画の早期実現には、 「地域高規格道路」とし

国

県に と協議する中で、 かかわりますので、ルート設定等 本市の北部地域の振興計画と深く きるよう努めてまいりたいと考え については、 ております 国・県等の関係機関 有効的に活用で

甲府市女性市民会議

放 自 駐 転 輪 車 場 対 確

は

議会を傍聴して



ある。駅北口へ駐輪場を設置した 【問】甲府駅南口や中央商店 自転車が無秩序に放置して

> 場設置を要望し、鋭意その解消に 取り組んでおります。 予算編成時に県に対し、 害になっている現状から、 歩行者等の通行の妨げや景観の阻 街では、歩道等に無秩序に駐輪し、 康志向も手伝い、 口広場に一、五〇〇台収容の駐輪 ておりますが、駅周辺や中央商店 【答】自転車は、 その利便性と健 幅広く利用され 甲府駅南 昨年度

けて協力してまいります。 及び地元商店街等とその実現に向 関と協議を整える中で、 今後、県が主体となり、 市 関係機 J R

たずらに傷つけることなく、後世に残すべ る重要な自然遺産である。 として世界中に紹介される我が国を代表す したがって、これらの貴重な遺産は、 広く国民の理解と協力のもとに保護さ

れなくてはならない。

「地震防災対策強化地域にお

大蔵大臣 (提出先)

厚生大臣 内閣総理大臣

外

よって、

世界遺産の日本候補地として選定されるよ う強く要望するものである。 甲府市議会は、 甲 政府が富士山を 府 市 議 会 ける地震対策緊急整備事業に係 る国の財政上の特別措置に関す る法律」の延長に関する意見書 大蔵大臣 (提出先)

平成六年七月十

一日

職員の定員化と、国立医療の充 実を求める意見書 ▼国立病院・療養所に働く賃金

土地政策に関する意見書 大蔵大臣 提出先 内閣総理大臣 国土庁長官外

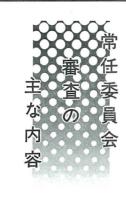
内閣総理大臣 文部大臣

> 生活に密着した身近なことが多かっ 規模なことに驚いた。発言内容は、 ◎初めて議場に入ったが、その小

るが、一歩踏み込んだ回答を。 を感じた。また議場が余りに静か だ文章を読んでいるようで残念だ。 発言は理路整然としているが、た 思っていた。質問、答弁両者とも ◎激しい意見の応酬などがあると すぎて、真剣なのか疑問に思った。 ◎女性議員が三名しかいず寂しさ く理解できた。答弁は流調では ◎質問は、 ある議員に親しみを感じた。 発言が聞け、 た。質問、 たが、財政問題等難しい質問もあっ 内容も細かく、分り易 答弁とも両者の率直な 特に私達の代表者で

次の定例会は九月の予定です。 議会を傍聴しましょう

には、 今後の駐輪場確保対策を示せ。 ことは一定の努力として認めるが 意見書 関係機関へ提出



総 務 委 員 会

◆甲府市悠遊館条例を制定



的からしても、 組織体制がすでに確立されている とに論議が集中し、自治会連合会 て進めてきたものであり、 いコミュニティづくりの拠点とし や各種団体の協力を得ながら新し 設は計画の当初より、地元自治会 いかとただしたのに対し、 団体に委託することが適当ではな や市民運動推進協議会など、 される公共的団体へ委託されるこ 施設の管理、 より使いやすい施 運営が新たに組織 この施 その

> 団体も入った協議体を設置し、管 な対応がなされるよう要望する多 ては、不測の事態に対しても十分 のであるとの答弁がありました。 理、運営を委託することとしたも くの意見がありました。 施設の管理、運営にあたっ

◆専決処分を承認

均等割の税率区分の見直しにより れるとの答弁がありました。 四千五百万円程度の増収が見込ま 収が見込まれるが、法人市民税は、 影響があるのかとただしたのに対 算見通しの中、この度の条例改正 により、本市の税収にどの程度の る条例制定については、厳しい予 甲府市市税条例の一部を改正す 個人市民税で約二十億円の減

*請願一件を不採択

況下においては、治安維持法によ 生かされるので採択すべきである ある。このことにより、 犠牲者に対しては当然償うべきで で不採択とすべきであるとの意見 広い範囲で論議する必要があるの ろんな犠牲を払っている。もっと るものばかりではなく、 との意見と、戦争という異常な状 は引き起こさないとの憲法前文が 厳しく追求していく必要があり、 対し意見書の提出を求める請願に ついては、戦争犯罪はこれからも (仮称) の制定を支持し、 治安維持法犠牲者国家賠償法 国民はい 再び戦争 政府に

設となるよう、地元自治会や各種 て不採択とするものと決しました。 が出され、採決の結果多数をもっ

文民 教生 委 員 会

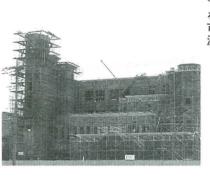
♥付託された案件を全て可決

り可決するものと決しました。 れも全員異議なく当局原案のとお の締結ほか六案については、 (建築主体) 新甲府市立図書館 (仮称) 工事の工事請負契約 建設

した。 員異議なく採択するものと決しま 充実を求める請願については、 賃金職員の定員化と、 次に、国立病院・療養所に働く 国立医療の

都経 市開発済 委 員 会

◆甲府市一般会計補正予算 を可決 第



当局はもっと早期に議会に対し説 館の建設が既に着手しているので、 (仮称) 山梨県立産業展示交流

> 掛けるよう要望する意見が出され 制度の見直しについて、 るためにも、 い時代における自治体の育成を図 れるべきであり、これからの新し 地元負担金を求める姿勢は改めら の地元負担金については、 をしていくとの答弁がありました。 反省しており、今後は適切に対応 いる。遅くなったことについては 説明を行う必要があったと思って 決定がなされた段階で、議会への したのに対し、行政内部での意思 また、公共施設を建設する場合 国・県に対し負担金 強く働き 安易に

る請願を採択 ◆都市計画法線引き見直しに関す

が出され、 るので採択すべきであるとの意見 な宅地の供給を望む声は多大であ とすべきであるとの意見と、良好 価高騰再来につながるので不採択 市街化区域を拡大することは、地 土地価格の高騰が挙げられる。今 て採択とするものと決しました。 バブル経済の要因の一つとして、 採決の結果、多数をもつ

水建 道設 委 員 会

◆甲府市市営住宅条例の一部を改

良質な住宅を供給することにある と思うが、 公営住宅の使命は市民に低額 今度の住宅家賃の決定

明をすべきではなかったかとただ

れたかとただしたのに対し、家賃

はどのような根拠に基づいてなさ

◆甲府市水道事業会計補正予算を で決定したとの答弁がありました。 設した住宅家賃との均衡を図る中 等を基準とし、さらに、 われており、この度も償却費、 の決定は公営住宅法等に基づき行 管理事務費及び地代相当額 過去に建

可決 な影響があるのかとただしたのに これは今後の水道料金にどのよう 費二十二億円が計上されているが、 平瀬浄水場改良工事に係る事業

担増が見込まれるとの答弁があり ると、一か月当たり七十三円の負 均的な一般家庭の使用量で換算す %程度の引き上げが予測され、 る。この結果、水道料金は二・五 料金算定の積算基礎に含まれてく 対し、事業費に係る起債の支払利 息及び施設の減価償却費等が水道

あふれる手腕、

見識を持って、

市

長きに渡り、円満なる人格と熱意

なお、山本市長から両氏に対し、

始一貫努力されたこと、またこれ

政の円滑な運営と健全な発展に終

議員表彰おめでとう

全国·関東市議会議長会

までの輝かしい功績に対し、深く六月定例会の冒頭、本会議場で議長から表彰状の伝達が行われました。会の各定期総会において、次のとおり五名の議員が表彰されましたので、このたび、第七十回全国市議会議長会並びに第六十回関東市議会議長

敬意が表されました。

別

表



小沢議

員

一 般 表

福島 勇、飯島 勇、堀口菊雄福島 勇、飯島 勇、堀口菊雄の三氏は、議員として十五年以上の三氏は、議員として十五年以上の三氏は、議員として十五年以上の三氏は、議員として十五年以上の三氏は、議員として十五年以上

武

議

が審査結果

地方自治振興のため尽力された功

議員として三十五年以上在職し、

小沢綱雄

早川武男の両氏は、

績に対し表彰されました。

▼採択されたもの

会議長・中沢恒雄)

一会議長・中沢恒雄)

一会議長・中沢恒雄)

真を議長室に掲示するとともに、

掲額の写真が議長から贈呈されま

彰に関する要綱に基づき、

肖像写

また、甲府市議会議員の特別顕

会甲府支部長・山下清) 〇都市計画法線引き見直しに関す [経済都市開発委員会]

▼継続審査するもの

約の締結を求める意見書」採択を○「核兵器全面禁止・廃絶国際条府支部長・小俣久)解支部長・小俣久)の「核兵器全面禁止・廃絶国際条府支部長・小俣久)

相沢平次郎ほか)

相沢平次郎ほか)

相沢平次郎ほか)

連絡会会長・小林豊子)〇中学校完全給食を求める請願「民生文教委員会」

▼不採択になったもの

同盟山梨県本部会長・松原重利)(治安維持法犠牲者国家賠償要求対し意見書の提出を求める請願がの制定を支持し、政府に(仮称)の制定を支持し、政府に

陳情

▼継続審査するもの

総務委員会

〇消費税率の引き上げ反対を求め お連算に 前建築従事者労働組合組合長・宮 所建築従事者労働組合組合長・宮 原正別シ



要請する請願(原水爆禁止山梨県

研修会を実施

会を六月二十四日と七月二十二日企画事業として、議員合同の研修企画事業として、議員互助会の自主議会では、議員互助会を主催

近かな問題を取り上げ、また二回金規正法の改正要点など議員に身一回目は、公職選挙法、政治資の二回にわたり実施しました。

中学校完全給食導入について [民生文教委員会]

長・山村勝一ほか)

梨県民会議議長・永田清一) ○農林業と食料・環境を守るための政策確立に関する意見書を求める味業と食料・環境を守るため

出されました。
出されました。
とれぞれ県・市の直しについて、それぞれ県・市の直しについて、それぞれ県・市の直しについて、

会派の構成に変更

新社会クラブ所属議員の細田

新社会クラブ所属議員の細田

「大が七月十二日付で無所属に、清氏が七月十二日付で無所属に、
で新政クラブに、それぞれ会派を横

「大がは次のとおりになりました。
「大数は次のとおりになりました。
「大数は次のとおりになりました。
「大数は次のとおりになりました。
「大数は次のとおりになりました。
「大数は次のとおりになりました。

市議会だより

編集委員会

六月定例会が終わり、私共 六月定例会が終わり、私共 ましたらお気軽にお寄せくだ さい。

 委員長
 石原 貞夫

 委員長
 石原 貞夫

 委員
 福島 勇

 小名正剛
 35—七〇五四

新しい常任委員会の構成

民

生

文 教

委

員

(定数

九九名(

建

設

水 道 委 員

(現数

九九名)

(平成6年7月11日改選)

 \mathcal{F}_{1} 四 項建設部図書館建設課の所管に属する事 教育委員会の所管に属する事項

委員

大村幾久夫

次の部・室等に属する事項を審査する 事項市民部国民健康保険課の所管に属する



副委員長 飯 沼 忠 山宮町1530-20 新政クラフ ☎51-7721



委員長 末木 隆義 金竹町2-5 新政クラブ ☎24-3636



委 昌 英文



上田 下鍛冶屋町994 新政クラブ **四**41-6600



委 昌

伊勢四丁目21-1 市政クラブ ☎35-6510

節子

清水

委 員 細田 清 横根町53-9 無所属 ☎37-1591



杰 昌

古上条町398-1 新政クラブ ☎41-3705

二永

村山

委 員 加藤 裕 千塚五丁目15-39 日本共産党 ☎51-6973



斉藤 憲 富竹二丁目8-16 新社会クラブ ☎26-3336 三二十九八七六 五四三二

一 市長室の所管に属する事項
三 地域接興都の所管に属する事項
四 総務部の所管に属する事項
四 総務部の所管に属する事項
工 社会計室の所管に属する事項
大 稅務部の所管に属する事項
大 稅務部の所管に属する事項
大 稅務部の所管に属する事項
大 役務部の所管に属する事項
九 公平委員会の所管に属する事項
九 公平委員会の所管に属する事項
1 選挙管理委員会の所管に属する事項
1 置套委員の所管に属する事項
1 置套委員の所管に属する事項

季 目

美咲一丁目2-11 市政クラブ ☎51-3109

中西

Ŧī. 四

農業委員会の所管に属す

中央卸売市場の所管に属す 都市整備部の所管に属する事項 農林振興部の所管に属す



次の部・室等に属する事項を審査する

副委員長 出井 数馬 上町1324-5 市政クラブ ☎41-4584



伊勢四丁目8-4 新政クラブ ☎37-2071



総

務

員

会

(現数

九九 名名



委 員 勇 山宮町86



早川 武男 善光寺三丁目2-8 新政クラブ ☎32-1222



委 員 岡田 修 国母七丁目6-7 日本共産党 **2**26-1838

委

森沢

H

千万 千塚四丁目2-5 新政クラブ ☎52-0013

幸夫



福島

石原 貞夫 大津町19 新社会クラブ ☎41-7887



委 員 堀内 光雄 青沼一丁目2-22 公明党 ₹35-6437

рц

下水道部の所管に属する事項

委員

羽黒町1390 新政クラブ ☎52-5391

剣持

庸雄

環境部の所管に属する事項

管に属する事項 建設部 (図書館建設課を除く。)の所

・室等に属する事項を審査する

副委員長 小野 雄造 日一丁目4-3 新政クラブ ☎35-3457



委員長 雨宮 年江 和戸町1195-2 新社会クラブ **32-4765**





委員 内藤 幸男 塩部三丁目2-23 新政クラブ ☎52-9185





・室等に属する事項を審査する

商工労政部の所管に属する事項

委員 牛奥 公貴



副委員長

巖

皆川

何 委 員 堀口 菊雄



委員長

狐塚 公男

委 員 小沢 網雄

委員

上石田三丁目2-26 新政クラブ ☎22-2356

依田

敏夫

委 昌 石原 剛 中小河原一丁目16-28 日本共産党 四41-3561



委員

原田正八郎

秋山 雅司 千塚四丁目7-20 公明党 ☎51-1618



委員 金丸 三郎 勝□TH-II ∮{7/ルス積料値が 市政クラブ ☎22-3676 委員

宮川 章司 桜井町585-1 市政クラブ ☎32-0566



委員 川名 正剛 西田町3-47 リバティ向田104 無所属 ☎52-2532



飯島 勇 大手一丁目3-4 新社会クラブ ☎52-6758



委員 堀内 征治 宮原町39-8 公明党 四41-8886

経済都市開発委員 会

(現炭 九九名)